

達成状況評価書(平成22年度)

部局名:ナノサイエンスデザイン教育研究センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成22年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成22年度は、大学院高度学際副プログラムの博士前期課程の副専攻化(14単位)が承認され、平成23年度から実施する体制を整える(項目1-2-1)とともに、社会人教育プログラム夜間講義で中継地点を企業連携で3カ所増設、大学院教育の「ナノテクキャリアアップ特論」で新たな配信先として滋賀県立大学が参加、筑波大学、和歌山大学が正規授業化(単位付与)を実現する(項目4-2-1)など特筆すべき取り組みを行っている。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成22年度は、(社)大阪大学ナノ理工学人材育成産学コンソーシアムとの共催の情報交換会等を行い、同コンソーシアムから新たな研究テーマの提示があるなどの研究情報交流の推進がなされる(項目8-2-1)など積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成22年度は、スーパーサイエンスハイスクール指定高校の生徒20名を対象に、ナノサイエンスデザインラボラトリー所有最先端機器(電子顕微鏡、電子線リソグラフィ、レーザー顕微鏡など)による実習を実施する(項目12-1-1)など積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
	(3) 附属病院	該当なし。
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成22年度は、産学官連携に係るイベントへの出展等支援経費の獲得により産学連携相互人材育成の理念を広く周知し、また、教育研究等重点推進経費獲得により遠隔授業の拡大を図る(項目17-4-1)など積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】</p> <p>中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成22年度は、大学院高度副プログラムの博士前期課程の副専攻化(14単位)が承認され、平成23年度から実施する体制を整える(項目1-2-1)など特筆すべき取り組みを行っている。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>